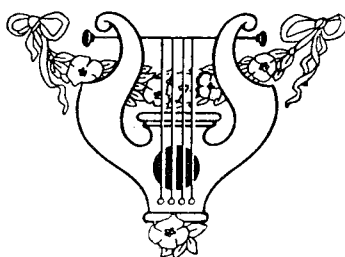




鎌倉交響楽団  
第30回定期演奏会

創立15周年記念



'77 10月30日(日) 2:00 p.m.

鎌倉市中央公民館

# 鎌倉交響楽団 結成記念演奏会

主催 鎌倉交響楽団

後援 鎌倉市教育委員会  
鎌倉音楽クラブ

とき 6月15日(土)  
午後7時開演

ところ 鎌倉市中央公民館

## — 曲 目 —

1. エグモント 序曲 ベートーベン
  2. ピアノコンチェルト 二長調 ハイドゥン
- 休 息
3. 未完成交響楽 シューベルト

ピアノ独奏 朽木みどり  
指揮 東 清 蔵  
中田豊太郎

指定席 ¥ 150.  
一般席 ¥ 100.

— Kama — kyō —

# 鎌倉交響楽団結成記念演奏会

後援 鎌倉市教育委員会  
鎌倉音楽クラブ

## — 曲 目 —

1. 序曲「エグモント」 ベートーベン 指揮 中田豊太郎  
ソステヌート・マ・ノン・エ・トロ・ゴ  
アレグロ  
アレグロ・モソ・ブリオ
2. ピアノ協奏曲 二長調 ハイドゥン ピアノ独奏 朽木みどり  
グイヴァーチェ  
ワン・ゴ・コ・ア・ダ・シ・ョ  
ハンガリー風ロンドアレグロ・アッサイ

## 休 息

3. 交響曲 第八番 口短調「未完成」 シューベルト 指揮 東 清 蔵  
ソレグロ・モテラート  
アンダンテ・モソ・モート

1963年6月15日(土) P.M. 7:00

鎌倉市中央公民館



# 創立15周年記念



## 鎌倉交響楽団第30回定期演奏会

後援 鎌倉市教育委員会  
鎌倉音楽クラブ  
文化協会

---

### 目 録

---

指揮 前田 幸市郎  
吉水 洋

1. 「フィガロの結婚」序曲 K492 モーツァルト
2. ピアノ協奏曲 イ短調 op.16 グリーク  
独奏 間瀬 すみ

第一楽章 アレグロ・モルト・モデラート

第二楽章 アダージョ

第三楽章 アレグロ・モデラート・モルト・エ・マルカート

---

休 憩

---

3. 交響曲第6番 へ長調「田園」 op.68 ベートーベン

第一楽章 アレグロ・マ・ノントロppo 田園に近づくよるこび

第二楽章 アンダンテ・モルト・モート 小川のほとりにて

第三楽章 アレグロ 村人のつどい

第四楽章 アレグロ 嵐

第五楽章 アレグレット 牧人の歌

嵐の後の悦ばしき感謝の情

---

## あいさつ

鎌倉市教育長 小 島 寅 雄

鎌倉交響楽団、結成15周年おめでとうございます。心からおよろこび申し上げます。

すでに15年のむかし、鎌倉の町に住む人々のために美しい音楽を通して心のなかにあかるい灯をとともそうとして交響楽団を結成された当時の関係の方々に、深く敬意を表したいと存じます。

ご承知のように鎌倉は文化の都と言われているところでもありますから、鎌倉交響楽団の誕生はたいへん意義深いものであるとわたしは考えています。

しかし、楽団15年の歴史をふりかえってみれば、おそらくそれは苦難にみちた年月の連続であったことと、推察されますから、現在のように発展をさせて来られたご努力に対しましても、わたしは心から頭をさげる次第であります。

音楽専門の方々に素人のわたしが音楽について語ることなどとてもできるものではありませんが、人生にとって音楽がどのくらい大切で、なくてはならぬものなのかということについては、わたしは自分のながい生活経験のなかで学びとったつもりであります。

教育委員会では日ごろ鎌倉交響楽団に対して十分なご援助をなしえていないのを心苦しく思っているのですが、この記念の年を迎えられたのを一つのステップとされて、さらに今後大いに飛躍されることを心からお祈りいたします。



## 長年にわたる健闘を祝す

音楽クラブ名誉会長 野 村 光 一

鎌倉交響楽団が設立されてから今日までに15年に近い歳月が経ってしまった。つい昨日のこのように思えたのだが、それがこんなに長くすこやかに成長して、活動を続けているのだから、まったく賛嘆に価する。

一体、交響楽団のごとき大規模の組織を持つ団体を維持してゆくのは、それがプロであれ、アマであれ、いずれにしても多大の労苦を要するものであることは周知のところであり、特にあらゆる演奏組織中で、交響楽団ほど最難なものもないのだ。それを鎌倉という狭い土地で15年の長い間持ち続けられたのは、ひとえに楽団関係諸賢の運営への賢明な処置と、それに伴う楽員諸氏の演奏への強い執念とによったにほかならない。さらにそれに加うるに、この都に在住する音楽ファン皆さんの楽団の演奏への愛着がそれを然らしめたに違いない。

わたしは、鎌倉交響楽団の方々が今後この運動をさらに何十年も続けられて、古き都によい音楽をよりよく浸透させるよう、一人の鎌倉市民として願わざるを得ないのだ。

## あいさつ

鎌倉交響楽団顧問 福 井 孝 一

創立15周年を迎えられるに当たり、心からお祝いを申し上げると共に欣快の情を禁じ得ないものがあります。38年朝日ジュニア・オーケストラの鎌倉教室の室長から引続き、鎌響の委員長をお受けして参ったのでありますが、43年教育委員に選任される事になって、従来の民間団体の役職の総てを退く事になり、心ならずも鎌響の委員長もやめる事となりました。51年教育委員を退任するまでの8年間は教育行政一本でその推進に専念致して参りました。殊に、従来、兎角欠けていた社会教育の振興の面に重点を置いて努力して参りました。特に文化活動の場であります会場の貧困さの改善について努力して参ったのでありますが、諸般の事情で、中々進展しなかつたのであります。幸にも、本年度は関係方面の熱意ある要望が実り、市当局も前向きな姿勢でこの事に取り組む事となり、その第一段階の緒につく事となって、近い将来これが実現する事が確実となった次第であります。この事は市民の皆さんの喜びであると同時に私にとっても望外の喜びであります。これの実現の暁には新装なった会場でのステージ一杯に鎌響の演奏が高らかに鳴り響く事を今から楽しみに、大いに期待するところであります。団員諸氏の一層の研鑽と充実した躍進を心から祈念して止みません。



## ごあいさつ

鎌倉交響楽団理事長 伊 沢 龍 作

今日は鎌倉交響楽団の演奏会においでいただき誠に有難うございます。

昭和38年3月発足当時の鎌響団員は至って少なく、又楽器、楽譜、譜面台等は団員の持寄りでしたが、其後みんなの協力により、現在人員は七十余名に増加し、楽器其他も整い、このたび創立15周年記念演奏会を開催する運びになりました。

これはひとえに市当局、音楽クラブ、御成小学校等の御理解と御援助の結果で、又聴衆の方々の暖かい御支援の賜物と団員一同感謝しております。

尚前田、吉水両先生の献身的な御指導と団員の結束により、漸く音を出す楽団へ踏みだす段階へ到達いたしましたので、これからは音の鎌響として最良の演奏を行い、聴衆の皆様からほんとうに喜ばれるオーケストラになるよう努力したいと思っています。

については、引き続き倍旧の力強い御支援御鞭撻下さるよう切に御願い申し上げます。

## 100人編成の「第九」をめざして 鎌倉交響楽団委員長 山 本 賢 二

昭和38年6月に、当中央公民館において第1回の定期演奏会を開催いたしました鎌倉交響楽団が、ここに創立15周年を迎え、第30回の定期演奏会を開くに至りましたことは、団員一同、大いに喜びとするところであります。

このようなアマチュアの市民による管弦楽団が、継続的な維持、発展をとげるためには、優れた指導者と一定の練習会場の確保、最低限の楽器、備品類の整備、財政面における安定性、熱心な世話役や地域社会のバックアップ等、他の文化団体に比べてより多くの前提条件が必要であるとされております。当楽団は、幸い関係各位はじめ、地域の皆様方の暖かいご支援により今日まで、このような面ではさしたる障害に出会うこともなく、運営を続けることができましたことを、大変感謝しております。

あとは、団員一人一人の熱意により、メンバーの輪を上げ、アンサンブルを充実させていくことが最大の課題となりますが、こと団員の拡充という点については、残念ながら一進一退をくり返しております。しかしながら、ここ二、三年来、春秋の合宿等による親睦活動の充実や、団員名簿の再点検等により、向上のきざしがみえはじめ、現在は実働団員60名を数えてサロンの同好者の会から、地域の管弦楽団として、まとまりつつある段階といえましょう。

経済の安定成長期を迎えて、文化的なゆとりある生活が志向されている現在、当団の発展の条件はさらに整いつつあると思われれます。団員一同、100人編成の「第九」により、新しい市民ホールの「こけらおとし」を行なうことを目標に頑張りたいと考えておりますので、皆様方の変らぬご支援を心より御願い申し上げます。

## 鎌響のあゆみ

第1回結成記念演奏会 (S.38-6-15) 指揮 東 清蔵

” 中田豊太郎

エグモント、ハイドン Pn協(朽木みどり) 未完成

第5回県立音楽堂フェスティバル (S.38-11-10)

〈六市合同オーケストラ〉 指揮 東 清蔵

バグダッドの大守、水上の音楽、エグモント、

フィンガルの洞窟、はげ山の一夜、運命

第2回定期演奏会 (S.38-11-17) 指揮 東 清蔵

皇帝円舞曲、ハンガリア狂詩曲2、” 中田豊太郎

モーツァルト Hr 協 (R.A.プロッド)、田園

成人式出演 (S.39-3-17) 指揮 東 清蔵

パリジャン組曲、他

鎌倉市民社愛読者大会出演 (S.39-3-

アイネクライネ

指揮 益山 弘

第3回定期演奏会 (S.39-5-23) 指揮 東 清蔵

ウィンザーの陽気な女房たち ” 前田幸市郎

運命、ベートーベン Pn 協「戴冠式」(朽木みどり)

バレエ組曲「ファスト」、威風堂々

プロムナードコンサート (S.39-8-23) 指揮 前田幸市郎

イフゲニア、皇帝円舞曲、アンネンポルカ

美しく青きドナウ、バレエ組曲「ファウスト」

第6回県立音楽堂フェスティバル (S.39-11-15)

イフゲニア、新世界、他 指揮 前田幸市郎

第4回定期演奏会 (S.39-11-21) 指揮 前田幸市郎

イフゲニア、グreek Pn 協奏曲 (笠原みどり)

ベートーベン 交響曲第7番

第5回定期演奏会 (S.40-5-23) 指揮 前田幸市郎

セビラの理髪師、モーツァルト Fl 協 (益山 弘)

ベートーベン交響曲第1、フィンランディア

日朝友好祭参加 (S.40-11-8)

ハイドン木管五重奏



## 曲目解説

### 「フィガロの結婚」序曲 K492

#### モーツァルト

モーツァルトの残した22曲の歌劇の中で、「ドン・ジョバンニ」「魔笛」そしてこの「フィガロの結婚」が最も有名、かつ傑作といわれているが、中でも、この「フィガロの結婚」は、明るい軽やかな内容で人々を楽しませている。実は、この話には前篇があり、のちロッシーニが、オペラ化した「セビラの理髪師」の話がそれである。セビラの町にフィガロという理髪師がいて、そこの放蕩な殿さまと、ロジーナという娘をとりもつという話だ。その後、フィガロは、その功により伯爵の下僕となり伯爵夫人の下女スザンナと思ひあい、結婚することとなる。ところが、伯爵は、やっと手に入れた夫人のロジーナにもうあきてしまって、若いスザンナに言いよる。そこへ、フィガロにまちがえて実の母が横恋慕したり、伯爵夫人に思いをよせるケルビーノという伯爵の小姓がいたりして、ついに今夜が結婚式という日、スザンナと伯爵夫人の一計にて、夜の庭園にて伯爵夫妻、フィガロ、スザンナ、ケルビーノ、相乱れて偽物、本物とまちがいだらけ、てんやわんやの大さわぎをする、そして結局もとのさやにおさまって、めでたしめでたしという——馬鹿さわぎめいたお話し。以上の内容にふさわしく、うきうきした、皮肉味もきいた楽しい序曲である。

### ピアノ協奏曲 イ短調 グリーク

北欧の白夜と濃霧の国ノルウェイで生まれたグリークは幼い頃から母にピアノのレッスンを受けてその天分を認められドイツに渡りピアノと作曲を学んだ。名指揮者ハンス・フォン・ビューローをして「北欧のショパン」と呼ばせそのあふれるリリシズムと、繊細で匂うばかりの音楽の詩情は独特なものがある。彼の生涯たった一曲のピアノ協奏曲は、1868年夏、25才の時作曲された、その項は愛妻ニーナとの間に生まれた女の子が美しく育ちつつある時る時期でもあり、幸福感満ちた北欧的抒情が感動的なまでに伝わってくる名曲である。

#### 第一楽章

ピアノシモからフォルテシモに到る急激なティンパニのクレシェンドで始まるこの楽章は一度聞ば忘れがたい。ピアノが力強く第一主題を奏し全木管楽器がささやくようにこれに答える。技巧的なピアノの施律のあとチェロにより北欧的な第二主題が示される。この旋律をピアノが受け、きらめくような詩情と技巧をちりばめカデンツァにいたる。

#### 第二楽章

弱音器をつけた弦楽器が主題を与える。その抒情的ニュアンスの中をピアノがアラベスク模様のように歌う。哀愁のただよう感動的な楽章。

#### 第三楽章

木管のリズムに乗ってピアノがノルウェイ的舞曲の主題を奏する。しだいにリズムに熱狂的になり、民族風の素材をラブソディックに展開してゆきながら曲想を盛り上げ感動に満ちた終りを迎える。

## 鎌響のあゆみ

ミカエル学院体育館落成記念出演 (S.40-11-13)

服部正オペレッタ「真間の手古奈」指揮 高橋誠也

第7回県立音楽堂フェスティバル (S.40-11-14)

悲愴(交), グreek Pn 協 他

第6回定期演奏会 (S.40-11-28) 指揮 前田幸市郎

オペロン, モーツァルト Vn 協 (森康子), 英雄

第7回定期演奏会 (S.41-5-28) 指揮 前田幸市郎

白鳥の湖, モーツァルト Pn 協 (山岡優子)

新世界

鎌倉三日会創立15周年記念祝賀演奏会 (S.41-9-4)

白鳥の湖, フィンランディア 指揮 前田幸市郎

第8回県立音楽堂フェスティバル ((S.41-11-13)

セビラの理髪師, 未完成, ベートーベン交 8,

マイスタージンガー, 他

第8回定期演奏会 (S.41-11-27) 指揮 前田幸市郎

くるみ割り人形, アンダンテカンタービレ

悲愴(交響曲)

ライオンズクラブチャーターナイト (S.42-5-21)

イタリア交響曲(2楽章), 他 指揮 高橋誠也

第9回定期演奏会 (S.42-5-27) 指揮 前田幸市郎

マイスタージンガー, ショパン Pn 協 (安田寿子)

イタリア交響曲

ホップスコンサート (S.42-7-15) 指揮 前田幸市郎

セビラの理髪師, 未完成, 軽騎兵, ♪ 高橋誠也

Hr 協 (境野建彦), 皇帝ワルツ, 南太平洋

久里浜少年院慰問演奏会 (S.42-9-24) 指揮 高橋誠也

セビラ, 未完成, フィンランディア, 他

ミカエル学院文化祭参加 (S.42-9-30, 10-1)

オペレッタ「真間の手古奈」, 指揮 高橋誠也

第10回定期演奏会 (S.42-10-29) 指揮 前田幸市郎

フィガロの結婚, フランク交響曲 ♪ 東 清蔵

メンデルスゾーン Vn 協 (蓬田清重), 威風堂々

第9回県立音楽堂フェスティバル (S.42-11-12)

フィガロの結婚, エロイカ, 他 指揮 高橋誠也

## 交響曲第6番「田園」

### ベートーベン

一般に「田園」で広く親しまれているこの名曲は1807年から翌1808年に作曲されている。この年にまた「運命」の名で知られる第5交響曲が作曲されておりこの2曲は双方相反する性格を有する。

「運命」は人間の内面性の描写であり「田園」は自然描写であり各楽章にその楽章の情景の標題がついている。これは後のロマン派に見られる標題音楽の先駆的なものと言える。楽章も交響曲の常識を破り五楽章から成っている。自然を愛したベートーベンはハイリゲンシュタットの美しい田園風景の中を好んで散歩したと言われる。当時彼の耳は悪化の一途をたどり人よりも自然を友とし靈感を求め、神と語った。スケッチの中に「森の中で自分は幸福である。樹々は語る。汝を通して。おお神よ！何んと素晴らしい」と書き著している。

第一楽章「田舎に着いた時の愉快的気分の目覚」素朴で愛らしい明るい主題がソナタ形式でたんと流れる。ここには「英雄」や「運命」のような緊張はなくゆったりと続く。

第二楽章「小川のほとりの景色」

第2バイオリン、ピオラ、2本の独奏チェロが、コントラバスとチェロの伴奏にのり小川のせせらぎを奏でる。その上に第一バイオリンが美しくのどかな旋律を歌う。楽章の終り近く有名な鳥の啼声（ナイチンゲールはフルート、うずらはオーボエ、かつこうはクラリネット）は聞く者を捕える。

第三楽章「農民の楽しい集り」

スケルツォ形式で書かれ多少粗野な性格を持つてはいるが農夫の舞曲の雰囲気巧みに画かれている。早いテンポでそのまま第四楽章に入る。

第四楽章「聚雨、嵐」

低弦がトレモロで嵐の近いことを知らせる。あたりはしだいに不気味になり小鳥も逃げダンスも終る。やがて物凄い嵐になる。耳をつんざく雷、ふりしきる雨、荒れ狂う風。しばらくして雷鳴は遠くなり日光がさし小鳥が嵐の去ったことをつげる。

第五楽章「嵐の後の喜ばしい感謝の感情」

牧笛のようにクラリネットが奏し、これにホルンが答える。バイオリンが平和でのどかな旋律を歌い各声部がこれを受けつぐ。第一楽章の旋律を思い出しつつ幸福感と牧歌の情緒に満されながら平和に終る。

## ソリスト紹介

### ピアノ 間瀬 すみ

昭和47年 上野学園大学音楽学部器楽科卒業  
同年 読売新聞社主催新人演奏会、横浜市出身新人演奏会に出演  
昭和48年 同大学専攻科終了  
同年 期待される演奏家のタベコンチェルトシリーズに参加

昭和50年 鎌響とモーツァルト K467 を共演  
現在 上野学園高校講師  
今まで萩原和子、ハンス・カン、アレキサンダー・イエンナ、ブルーノ・サイドルフォーファ、松原豊明氏に師事。ハーブをヨセフ・モルナール氏に師事。

## 鎌響のあゆみ

グロリア少年合唱団第9回定期演奏会 (S.43-11-18)  
メサイア (ストリングオケ) 伴奏 指揮 前田幸市郎  
第11回定期演奏会 (S.43-6-25) 指揮 前田幸市郎  
コリオラン、ベートーベン Pn 協3 (高橋アキ)  
ブラームス交響曲第1番  
藤沢市民会館落成記念祝賀演奏会賛助出演 (S.43-9-28)  
ベートーベン第9交響曲合唱付 指揮 福永陽一郎  
第12回定期演奏会 (S.43-10-27) 指揮 前田幸市郎  
前奏曲(リスト)、ハイドン Ob 協 (大野 守)  
金管合奏スリーピース 他、ベートーベン交2、  
第10回県立音楽堂フェスティバル (S.43-11-10)  
ローマの謝肉祭、新世界 指揮 小船幸次郎  
ラフマニノフ Pn 協 (笠原みどり)  
成人式参加 (S.44-1-15) 指揮 前田幸市郎  
イタリア交響曲(第1楽章)、フィンランディア

第13回定期演奏会 (S.44-6-21) 指揮 前田幸市郎  
シンフォニア " 高橋誠也  
ブルッフ Vn 協 (林 信子) ドボルザーク交8  
第14回定期演奏会 (S.44-10-26) 指揮 高橋誠也  
Pn 矢野義明  
フィンガルの洞窟、ラブソディー・イン・ブルー、  
サウンド・オブ・ミュージック、モルダウ  
第11回県立音楽堂フェスティバル (S.44-11-9)  
泥棒かささぎ、はげ山の一夜、指揮 小船幸次郎  
Vn ソナタ「ロマンス」横山健治、  
ベートーベン交第4、  
クリスマスコンサート参加 (S.44-12-21)  
(雪ノ下カトリック教会) 指揮 高橋誠也  
パッハ第2組曲より4曲  
春のポップスコンサート (S.45-3-28) 指揮 高橋誠也

## 指揮者紹介

### 前田 幸市郎

前田先生は加賀百万石、前田利家の後裔である。大正10年の生れ。学習院中等部から東京音楽学校の声楽科に入学、後に研究科で指揮法をフェルマー氏に学び、更に尾高尚忠、クルト・ヴェスの諸氏にも師事された。

音楽学校の卒業は昭和17年、同期には森正、石井好子の名が見られる。現在は山形大学教授という職にあられる。

私が先生に接したのは昭和30年、東フィルに在籍していた頃で、N H Kでのオペラの番組、「音楽の贈物」では、よく先生に振られたものである。

先生の指揮は何といっても「非常に見易い」という事である。一般には大仰な身振りが受ける様だが、指揮が良いかどうかは批評家にも聴衆にも結局は分らないものであり、人気と真実の差がそこにはある、一番分るのはオーケストラのメンバーなのだ。

「見易く振る」この技術は実は大変難しい事なのであり、又オーケストラのメンバーにとって大変有難い事なのだ。

オーケストラと指揮者との関係は馬と騎手の様なもので、乗り手が良いかどうかは馬が一番良く知っているのである。ただ馬はしゃべらない丈の事。

前田先生は馬とうまが合う指揮者といえよう。勿論先生の仁徳という事も一つの要素と考えられる。指揮の形も美しい。これはフィギュアスケートの選手だったという事にも関連があるのだろうか。  
(吉水 洋)

### 吉水 洋先生のこと

#### 《経歴》

- 昭和28年 北海道大学農芸化学科卒業  
 同年 現三井精糖に入社  
 29年 しかし、オーボエ奏者にならんと群馬交響楽団に入団  
 30年 東京フィルハーモニーオーケストラ入団  
 31年 日本フィルハーモニーオーケストラ入団  
 37年 読売交響楽団に入団  
 41年 退団ののちスタジオプレーヤーとして活躍  
 同年 上野学園大学講師に就任現在に至る。

一度は民間会社に就職されたものの音楽への志止みがたく、プロに転向された。音楽への情熱はひたむきで、かつバイタリティあふれるものである。鎌響に指揮をする為、雨の日、風の日をとわず指揮棒とスコアを手に、50ccの愛車にまかがり練習場にのぞまれる。以前、2泊3日の合宿だったと思うが、一日目の夕方つかれて夜の練習の、アンサンプルをつきあい、よくる午前中の指揮をし昼とんぼがえりして夜本番というスケジュールで、富士山のすの野の合宿場にかけてける。宮沢賢二の詩と、セルバンテスの「ドン・キホーテ」に似て、ちなみに私は、サンチョ・パンサといったところだろうか。  
(加藤 哲也)

## 鎌響のあゆみ

- 美しく青きドナウ、アンネンボルカ  
 サウンドオブミュージック、おもちゃの交響曲  
 トランペット吹きの休日、アイデアより 他
- 第15回定期演奏会** (S.45-5-24) 指揮 高橋誠也  
 管楽器のためのシンフォニー (ストラビンスキー)  
 エグモント、ブラームス交響曲第2番
- 第12回県立音楽堂フェスティバル** (S.45-10-4)  
 ボレロ、リスト Pn 協、ドボルザーク交第8
- 第16回定期演奏会** (S.45-10-25) 指揮 前田幸市郎  
 パーセル組曲第1番 " 高橋誠也  
 運命 Pn 協「皇帝」(生野晴子)
- ドイツT.V. 録音・録音** (S.45-12-13)  
 運命(第I, 第IV楽章) 指揮 前田幸市郎
- 第1回幼稚園協会演奏会** (S.46-1-17)  
 未完成、くるみ割り人形より4曲 指揮 吉水 洋

- 第17回定期演奏会** (S.46-5-8) 指揮 前田幸市郎  
 オペロン序曲, " 吉水 洋  
 Pn 協 戴冠式(鈴木実子)、未完成
- 第13回県立音楽堂フェスティバル** (S.46-11-7)  
 カルメン組曲, Pn 協「皇帝」、未完成
- 第18回定期演奏会** (S.46-11-27) 指揮 前田幸市郎  
 後宮よりの逃走, 新世界 " 吉水 洋  
 ベートーベン Vn 協(松原千子)
- 成人式参加** (S.47-1-15) 指揮 吉水 洋  
 サウンドオブミュージック, 新世界4楽章  
 ハンガリアンダンス第5番
- 第2回幼稚園協会演奏会** (S.47-1-30) 指揮 吉水 洋  
 狂った時計, おもちゃの交響曲,  
 ねこのワルツ, ハンガリアンダンス第5番
- 六市合同小田原巡回演奏会** (S.47-2-20)



## 忘れ得ぬ言葉

ホルン 山田尚慶

2年程前の、さるTV音楽番組で、モーツァルトのホルン協奏曲No.3を独奏したN響の千葉馨氏に司会者が次の様な質問をしました。「千葉さん、貴方はこの様なソロをされる時とオーケストラの中で吹いて居られる時とどちらの方が楽しいですか」と、これは仲々面白い質問だと思ったのですが千葉氏は「そうですね、どちらが良いかと云われると私はオーケストラで皆と一緒にやっている時の方が楽しいです。それはオーケストラで演奏していると他の人が出している音までもがあたかも自分が出して居る様な気になって来て自分一人で音を出して居る時よりもずっと楽しい気分になされるものなのです」と答えられました。この言葉はオーケストラ経験の永い私にとってはいつ迄も忘れる事の出来ない言葉です。

世の中には音楽を趣味とし、楽器を演奏する人は大勢居ます。一人で楽しんで居るうちはまだ良いのですが、合奏をしようとする時、途端に色々な困難が生じます。先ず練習時には万難を排して集まらねばなりません。又独りの時は上手く出来た個所が、他の人と合わない等の問題も出て来ます。オーケストラでは、この様な人々が40人~50人と集って来るのですからまとめる立場の指揮者やマネージャーも大変だと思います。しかし団員の方も練習の度に「遅刻するな」とか「音が合わない」等の小言に耐えて黙々と練習に励むのは大勢で創り上げる音楽の素晴らしさを知り、その音の中にしばし浸る為には多少の苦勞は嫌わない、と云う気持があるからだだと思います。そして何よりも一緒に音を出して居る仲間が、この様な希望を叶えてくれる人達だと云う信頼感があればこそ出来る事だと思います。団員を縛る何の強利力も持たないアマチュアオーケストラが存続し栄える為が一番大切なものがそこにあるのではないかと、思っています。

以上

## 美女の話

バイオリン 長峯忠雄

多くの人が一生の伴侶とする名古屋の鈴木嬢とは肌が合わず、初恋当時ホーマンなどを弾いた記憶があるのみ、あとは世界各国の美女を相手とした。鎌響入団直後入手したバリ女ニコラ・アイネとは10年余りつれ添い、あばたもえくぼ、ややハスキーな彼女のフランスなまりの声に惚れこんでいた。ところが昨年の秋、埼玉県から来た独身光頭のアマチュアM氏が彼女を一目見て恋におち、身代金40万円を置くと強引に連れて行ってしまった。

イタリーの現代娘ステファノー・コニアとも一時親しく交際した。声はかなり大きく、たくましい肉体を、いわゆるクレモナ・ニスで巧みにお化粧し、作るそばから鯛焼君のようによく売れる人気者らしい。

18世紀中頃にミラノで生まれたC.A. テストレーがごく短時私と秘密のデートをしていたこともある。やせた老嬢で器量も細工だが、さすがに名器のほまれ高く、ステージに立つとプリマ・ドンナのように歌う。

東京にもすばらしい女性がいて、その一人O嬢は団員新谷さんのパートナーになっているが、彼女は1974年度全日本弦楽器製作者協会の美人コンクール堂々入賞の経歴がある。私の家に只今寄寓しているM.J嬢はストラディバリウス生き写しという評判の美人で目下嫁入先をさがしている。

横浜は私の居住地だが、灯台もと暗し、のたとえの通り、ここにたいへんな美女が居た。無名の製作者Y.S君の工房から毎月一人ずつ産まれるこの美少女はパガニーニが終生愛奏したというグワルネリウスによく似た性質を持ち、心をとろかす美声と相手のどんな要求にも応じる敏感さ、底知れぬ能力を秘めている。Y.S君は東京理科大学を出てから10年間、バイオリンの試作研究のほか何もしないという変わった男である。

## 鎌響のあゆみ

カルメン組曲, Pn 協 皇帝, 未完成

第19回定期演奏会 (S.47-5-28) 指揮 吉水 洋

モーツァルト Pn 協 (鈴木実子)

ベートーベン第1番, ガーネ組曲より

バラの乙女の踊り, 子守の歌, 剣の舞

第14回県立音楽堂フェスティバル (S.47-11-5)

アルルの女第2組曲, ベートーベン Vn 協,

エロイカ

第20回定期演奏会 (S.47-11-25) 指揮 前田幸市郎

イフゲニア, フィガロの結婚, " 吉水 洋

モーツァルト交第40番, ドボルザーク Vc 協

(前田幸康)

第3回幼稚園協会演奏会 (S.47-12-17)

フィガロの結婚, 狂った時計, 指揮 吉水 洋

ねこのワルツ, おもちゃの交響曲, 田園より

県六市合同平塚巡回演奏会 (S.48-2-25)

エロイカ, ベートーベン Vn 協, アルルの女2

第21回定期演奏会 (S.48-5-27) 指揮 吉水 洋

フルートとハープの為の協 (内田秀夫, 野畑潤子)

ロザムンデ, ベートーベン交響曲第8番

第1回合宿 (S.48-10-12~13) 藤沢・緑の家

第22回定期演奏会 (S.48-11-3) 指揮 前田幸市郎

(市制施行34周年記念フェスティバル) 指揮 吉水 洋

グリーグ Pn 協 (富沢民子)

フィンガルの洞窟, ブラームス交響曲第4番

第15回県立音楽堂フェスティバル (S.48-11-10)

ベートーベン交第8番

ブランデンブルグ1番, 魔笛

第4回幼稚園協会演奏会 (S.48-12-2)

フィンガルの洞窟, ねこのワルツ 指揮 吉水 洋

狂った時計, おもちゃの交響曲

## 鎌響の生い立ちから今日まで

服部 甚 蔵

今回の定期演奏会は、団の創立15周年に当るので、これを区切りとして一応過去を振り返って見る事としたい。今の鎌響は昭和38年1月結成して今日に至っているが、これに先立って終戦直後の混乱期にプロとアマとの混成による鎌響第一世が結成されており、次で朝日ジュニアオーケストラ鎌倉教室が誕生し、その後純然たるアマによる今の鎌響第二世という経路で今日に至っている。この流れを無視しては今の鎌響を語ることは出来ないの  
で、順を追って記してみよう。

終戦直後の昭和20年の終り、戦災から逃れた史都鎌倉を今後あらゆる意味で音楽のメッカにしようとの強い希望に燃えた音楽関係者(25名程度)が鎌倉音楽クラブを結成し、代表者に野村光一氏が選ばれた。毎週土曜の夜、八幡宮前大通りにあった保坂邸(今の鎌倉彫会館のところ)に集まって駄べろうとの申し合わせで、常に15、6名の会員が集まった。先ずなんといつても音を出そうということになって、疎開中のプロのプレーヤーとアマ(大学のOB)に呼び掛け、鎌倉交響楽団を結成した。第1回の演奏会は22年10月5日当時師範学校の講堂で行われた。指揮は橋本国彦、コンサート・マスターは中島田鶴子、曲目は未完成、モーツァルトのフルート協奏曲(ソリスト森正)と青きダニープであった。この団の責任者として藤本護(日響ホルン奏者)が事務一切の運営に当って活躍していた。会員は400名近く獲得、年4回の定期演奏を目標に、市から年額5万円の補助金を得て運営されていたが、世情が落ちつくに従って中心が自然東京に移り、かつ、経済的にも苦況に陥り、26年3月までの3年5ヶ月間の期間であったが、惜しくも解散の止むなきに至った。この団の指揮に当られた方は橋本国彦、森正、尾高尚忠、前田

幸市郎、平井哲三郎の諸氏であった。メンバーのうち、著名な人は、岩船雅一、江藤俊哉、斉藤秀雄、橋常定、鈴木聡氏等であった。NHKは当時米国CIEの管理下にあったが、演奏会ごとにミラー係官の特別な好意で、特殊楽器はNHKのものを米軍のトラックでそのつど運ばれて使っていた。

鎌倉市民であった尾高尚忠氏は26年2月16日39才で死去され、3月19日、市民会館で同氏の追悼演奏会が行われた。指揮は前田幸市郎氏曲目は、エロイカ、チャイコフスキーの悲愴、同氏作曲によるフルート協奏曲、管弦楽のための詩曲でフルート独奏は、吉田雅夫氏によって奏せられた。この演奏会を最後として3年5ヶ月に涉って活動を続けて来た鎌響第一世は終わった。

次いで、34年朝日新聞社の青少年を対象とした朝日ジュニア・オーケストラ鎌倉教室が誕生し、福井孝一氏が室長として当られた。指揮者には東清蔵(旧海軍々楽隊長) 斉藤孝麿、中田豊太郎の諸氏で練習は週一回日曜日の午後ハリス幼稚園と御成小学校の講堂で行なっていた。演奏会は春秋二回、中央公民館で行なつた。最盛期にはメンバー70名を数え、夏休み中に二泊三日で箱根ホテルにおいて全教室生徒400名が参加し、米国かから一

### 鎌響のあゆみ

県六市合同オーケストラ厚木巡回演奏会 (S.49-2-17)

ベートーベン交響曲第8番 他

第23回定期演奏会 (S.49-5-25) 指揮 吉水 洋

魔笛、テレマン Ob 協(吉水 洋) 未完成

第2回合宿 (S.49-9-21~23)

朝霧高原国立音大セミナーハウス(参加52名)

第24回定期演奏会 (S.49-11-3) 指揮 前田幸市郎

(市制施行35周年記念フェスティバル) 吉水 洋

マイスタージンガー、シューベルト交第7番

ショパン Pn 協(久保田裕子)

第16回県立音楽堂フェスティバル (S.49-11-10)

カレリア組曲、ブルッフ Vn 協、新世界

第5回幼稚園協会演奏会 (S.49-12-8)

水上の音楽、狂った時計、指揮 吉水 洋

ねこのワルツ、ドイツ舞曲、おもちゃの交響曲

県民ホール開館記念演奏会 (S.50-2-11)

水上の音楽 指揮 吉水 洋

県厚木巡回演奏会 (S.50-2-16)

カレリア組曲、ブルッフ Vn 協、新世界

第3回合宿 (S.50-4-27~29)

朝霧高原国立音大セミナーハウス

第25回定期演奏会 (S.50-5-25) 指揮 吉水 洋

(東先生追悼) モーツァルト Pn 協、(間瀬すみ)

エロイカ、魔弾の射手

第6回幼稚園協会演奏会 (S.50-5-29)

魔弾の射手、狂った時計 指揮 吉水 洋

ねこのワルツ、白鳥の湖より

第1回市内巡回演奏会 (S.50-7-26,27)

〈深沢中学校、大船勤労福祉会館〉 指揮 吉水 洋

魔弾の射手、狂った時計、ジャズピチカート、

流の指揮者を招いての合宿が行われた。鎌倉からも希望者50名が貸切りバスで参加した思い出もある。その他、NETテレビにも出演、小田原市の桜まつりにも招かれて城址公園で演奏した事もあった。又文化会館での関東地区の合同演奏会にも出演した。その後朝日新聞社の方針で各地の教室を縮小する事になり、鎌倉教室は横浜教室に吸収される事になって四年間の活動の幕を閉じた。

今の鎌倉交響楽団は謂わば二世鎌響であって、前記のジュニアオーケストラの解散直後の38年1月、室長の福井孝一氏がそのまま委員長となって発足したものである。結成に当っては市議会と市長宛に援助方(楽器の購入と会場の提供)の請願書を提出し、正式に採択の議決を得て設立されたものである。

構成メンバーは第一次鎌響から5人、朝日ジュニア関係から10人、あとの40名程度が鎌倉音楽クラブのお弟子達、大学オケのOB、その他であり、楽器等は朝日ジュニアのものを同社から寄贈を受けたものと、市から7年間に亘って逐次購入してもらった特殊楽器も現在は完全とは言えないが一応整備された形である。指導に当られた方は故東清蔵、高橋誠也の両氏の他、現在、前田幸市郎、吉水洋氏の指導を受けている。練習は御成小学校の音楽教室を借用して、土・日曜を隔週で行なっている。春秋の定期演奏会の他、成人式、平和祭、市制施行記念演奏、幼稚園協会からの委嘱演奏、教育委員会からの依頼による巡回演奏(市の中心以外の周辺地域を対象としたもの)を行なっている。42年には久里浜少年院に慰問演奏を行なって感謝された事、45年12月ドイツの文化テレビに「日本におけるアマ・オケの活動状況」として放送された事もあった。その他毎年、県音楽堂に於いて

11月中旬に行われる神奈川県六市交響楽団のフェスティバルと県の巡回演奏会にも毎回参加出演している。

合宿も四年前から春秋の定期演奏会一ヶ月前を目標にして行なっている。場所は藤沢の緑の家、朝霧高原の国立音大セミナーハウス(4回)、市内材木座光明寺等である。

日本アマチュア・オーケストラ連盟には51年5月加盟し、山形市において開かれた全国大会、次いで本年7月には市川市において開かれたクリニックにもそれぞれ代表者を参加させている。

4年前運営委員も若手の者と入れ替り、新たに伊沢竜作氏が理事長になられて、運営されている。団の活動状況についての詳細は「あゆみ」として別記してあるのでこれをご覧願いたい。

すでに15年の歳月を経過し、メンバーの中から四組のカップルが誕生した。市の周辺に新しく出来た大規模の住宅地への転居者の中からも入団の希望者が目立って増え、いよいよ堅実な歩みを約束された感じで、一応定着したようにも思われる。今後、一層市民に親しまれる楽団として、将来へ向っての躍進を願って止まない次第である。



結成以来の伊沢氏(左) 服部氏(右)

## 鎌響のあゆみ

運命(第1楽章)、白鳥の湖  
**第5回平和祭賛助出演** (S.50-5-29) 勤労福祉会館  
**第26回定期演奏会** (S.50-11-3) 指揮 前田幸市郎  
 (市制施行36周年記念) 吉水 洋  
 アルの女組曲第2、ラフマニノフ Pn 協(野口公子)  
 ベートーベン交響曲第1番  
**葉山同好会演奏会** (S.50-11-22) 婦人子供会館  
 アイネクライネ、クリスマスコンチェルト  
 ロッシーニの曲、その他 出13名  
**第4回合宿** (S.51-3-20~21)  
 光明寺、材木座幼稚園 指導 田中利雄  
**第27回定期演奏会** (S.51-4-24) 指揮 前田幸市郎  
 ファウスト舞踊組曲、ブラームス交響曲第1番  
 モーツァルト Vn 協(三戸泰雄)  
**日本アマチュアオーケストラ連盟加盟** (S.51-5-1)

**第7回幼稚園協会演奏会** (S.51-6-27)  
 エグモント、花のワルツ、指揮 吉水 洋  
 ハンガリアンダンス、狂った時計、ねこのワルツ  
**第2回市内巡回演奏会** (S.51-7-31,8-1)  
 <腰越中学校、大船勤労福祉会館> 指揮 吉水 洋  
 エグモント、水上の音楽、くるみ割り人形、  
 詩人と農夫、新世界(第2楽章) 他  
**茅ヶ崎梅田中学校文化祭出演** (S.51-9-5)  
 指揮 吉水 洋 解説 有坂愛彦  
 エグモント、新世界(第2楽章)、  
 ハンガリアンダンス、くるみ割り人形  
**第5回合宿** (S.51-10-9~11)  
 朝霧高原国立音大セミナーハウス(参加39名)  
**第28回定期演奏会** (S.51-11-3) 指揮 吉水 洋  
 エグモント、Pn 協、皇帝(重松正大)

## 鎌響座談会 「音楽、オケ、エトセトラ」

出席者：浄法寺章(Vc)50代 徳永正剛(Hr)40代 沢田五十二(Fl)30代 宇多綾子(Vn)?代 文珠川健(Vc)30代  
 畠中正志(Vn)20代 後藤泰久(Vla)20代 丸山寿一(Vn)20代 多田薫(Vn)20代 <司会>加藤律美(Vc)20代  
 於：鎌倉の某お好み焼屋

- 司** まず皆さんの音楽を始められたいきさつから。  
**浄** 僕の場合は音楽が身近にあった事もあって楽器はいじくっていました。が、チェロを始めたのは遅かったですね。  
**文** 父がヴァイオリンをやっていたこともあり音楽は好きでした。チェロを始めたのは、ロストロポービッチに感激しましてね……。  
**司** めざすはロストロというわけですね。(笑)  
**丸** 僕は幼稚園の友達に影響されてですね。  
**後** 僕は父がやりたくて出来なかった Vn への夢を託されましてね。兄弟で習わせられました。小さい頃は被害者意識がありましたね。  
**徳** 僕の場合は兎に角音楽が好きで、自然に楽器を持ちました。高校ではプラスバンド結成も…。  
**沢** 僕は中学のプラスがきっかけで……、あの頃はプラスバンドが興んだったネ、自分ではむしろ音楽より絵の方が、(一同亜然としエッ! 本人一瞬無然とする)  
**宇** 私の場合は両親が好きで、幼い頃から……。  
**司** 一般に、クラシックはとっつきにくさがあるようですが。  
**畠** クラシックの場合、かなりの時間をかけないとなかなか……という所がありますね。  
**沢** 僕なんか、オーケストラなんていうと、多少変人扱いされますからね会社などでは。(彼なら当然という声) 変に高尚ダなんて思われてね。  
**浄** 小さい頃は音楽は多少イヤだったね、でも30を過ぎてチェロを本気で始めたね。本気でね。  
**畠** 僕も小さい頃は……、練習は母とけんかだったね。でも今は親に感謝してますよ。ホント。  
**宇** ウチの息子もどちらかといえば決して好きではないのですけれど……今は多少ムリをしても続けさせたいです。未来のために。  
**文** 僕は会社に入ってから楽器を始めたので上司に「本気で勤める気があるのか」なんてね。  
**司** これまで音楽を続けさせてきたものは?  
**畠** そりゃあ、やっている楽しいからですよ。  
**丸** 何とかものになる喜びかな……。  
**宇** 合わせる楽しさね。大切だけど、スケールやエチュードなんかはイヤですぐ疲れちゃうけど。  
**文** 基礎の練習っていうのはイヤダナー。(同感の声) 僕は、何とんでも一発あった時のあの音だな。  
**浄** そうそう 何回やっても、あの曲のあの所に来ると背筋がゾクッとする所があるねえ。未完成のンザー、ンザーなんて……。  
**一同** あるある、「あそこが弾きたくって」という所がね。  
**沢** 音があった時ゾクッっていうのは皆共通だナー。  
**司** 旋律をやったり、伴奏をしたりという楽しみもあるんじゃないでしょうか。  
**文** チェロなんて、あの白玉(全音符)一発いい音で決った時、いいネー。あれですよ。

## 鎌響のあゆみ

ベートーベン交響曲第7番  
 日本アマチュアオーケストラ連盟山形大会  
 (S.51-11-27) 畠中他3名参加  
 県六市合同オーケストラ厚木巡回 (S.52-2-6)  
 エグモント、(藤沢オケ) Pn 協 皇帝、(横須賀)  
 プラームス交響曲第1番  
**第6回合宿** (S.52-4-16,17)  
 光明寺材木座幼稚園 指導 吉水 洋、藤原義章  
**第29回定期演奏会** (S.52-5-22) 指揮 吉水 洋  
 オペロン、モーツァルト Pn 協24番、(小牧洋子)  
 スコットランド交(メンデルスゾーン)  
**第8回幼稚園協会演奏会** (S.52-7-10)  
 セビラの理髪師、軽騎兵、時計、指揮 吉水 洋  
 白鳥の湖、ねこのワルツ他、3ステージ  
**第2回日本アマオケクリニック参加** (S.52-7-24)

<市川市>チャイコフスキーのセレナーデ、中本他1名  
**第3回市内巡回演奏会** (S.52-7-30,31)  
 <今泉小学校、稲村ヶ崎小学校> 指揮 吉水 洋  
 セビラの理髪師、軽騎兵、タイプライター、  
 狂った時計、未完成  
**第7回合宿** (S.52-10-8~10)  
 朝霧高原国立音大セミナーハウス  
**第30回定期演奏会** (S.52-10-30) 指揮 前田幸市郎  
 フィガロの結婚、田園交響曲 " 吉水 洋  
 グリーク Pn 協(間瀬すみ)

後 僕もビオラの伴奏楽器風の面白味が分るまで一年ぐらいかかりましたが、いいですね……。

司 今までの鎌響での印象深い思い出を。

浄 幼稚園児の音楽教室なんかはとてもいいね、ウチの下の娘二人、アレを聞いているんですよ。

丸 いつか子供が、曲にあわせて歌い出した時、ゾーサン、ゾーサンでしたか、感激しました。

徳 かってオケが全部落ちて、指揮者の声だけ、ウーウーって歌ってた事があったっけ。(笑) アマオケのハプニングの面白さかな。

文 僕は、鎌響に入ってからすぐの曲がドボルザークの8番、冒頭の旋律があって、練習でチェロが僕一人の時など、帰りたいくなりましたよ。(笑)

<ガスの臭いに、話中断、司会者を無視して 話題はずれる。>

浄 鎌響は本番に強いからな。

徳 本当は、それは、由々しき問題ですよ。etc <ガスモレ止らず、文珠川、畠中氏鉄板の下にもぐりゴソゴソいじっている。>

浄 ドカーンといくからよしなさいよ(二人まだ執拗にやっている。司会者たまりかねている。)

司 今の鎌響をどうお感じですか。その点を。

徳 メンバーの入替りが昔に比べて少なく、安定してきて、今や内的充実の必要な時では……。

畠 鎌響も15才、体は大人、内面的にもう少しといったところですね。

徳 技術本位ではないが、ひけるひけないではなく、合わす、出をそろえ、一緒に息をし、一緒に盛り上がり……といった面で、もっと努力が……。

沢 アマチュアは、一生懸命やる。いろいろなレベルの人を抱擁し、かつ高いものをめざす。むずかしいねえ。今、15周年にして一つのステップがあるのかもしれないなあ。

丸 個人個人の技術のレベルによって練習の厳しさも違って感じるだろうし、「入るもの拒まず」の精神は、地域のアマオケとして大きな魅力、かもしれない。

文 練習にどのくらい出れるかも個人差があるしね、練習の場に数多く出席すること、それが余裕に繋がるんだなー。自分の譜面に精一杯という面が多分にあるね。

《豪華な鉄板焼が登場、一同ワツと歓声、幹事、指を折りつつ青くなる。》

司 これからの鎌響のビジョンを一言。

徳 運営面、活動面でも、目的をもって計画的に進めて行ってもらったと思います。選曲なんかも、もっと目標をこしらえて……。

後 オケの基礎のアンサンブルを充実させたいですね、内声の充実も私事ながら……。

宇 音楽ホールが出来たら、こけら落しに第九をやりたいですね、又、ワルツやダンスミュージックもね。

丸 ポピュラー的なもの、アンケートなども参考に(タブー、ハレムノクターンなど声あり笑)

沢 活動の中を拡げたい、六市オケや、アマチュアオーケストラ連盟などで、他のオケと接するのもいい勉強では。

司 何か言い残された事は？

畠 先生が熱心にやって下さるんで、本当にありがたいと思います。何といっても団員が休むことがあっても先生は必ず出席されるものね。

(一同、コックリうなずく)

司 アマチュアオケには、熱心な団員と熱心な指導者がいて続くものではないでしょうか。何しろ音楽への情熱、それがアマオケには命なのですから。今日は忙しい所ありがとうございました。

◆レコードと

ミュージックテープの  
専門店◆



GAKUSEI-DO

合資  
会社 楽聖堂

レコード部 鎌倉銀座通 ☎0467(25)2270

テレビ部 鎌倉銀座通 ☎0467(22)3281

" (23)3124



珈琲・洋菓子

177

小町通り (22) 2689  
(22) 8963

三木コーヒーフランチャイズ店



コーヒー専門店

金成堂

鎌倉銀座通り中央十字路角

TEL 22-3648

## ファンより 鎌響15周年を祝して

古宇田 敬 雄

鎌響が15周年を迎え、30回目の定期演奏会を開く迄成長しました。御目出とう。

結成当初の頃は、東 清蔵氏(元日響「フルート」)が「トレーナー」兼指揮者であったと思うが、管弦合奏という態のもので、一曲振り終る毎に、ほっと一息つかれる有様は、まことに御苦勞様と申し上げたい光景であった。それがいつの間にか、「プロ」級の交響楽団編成を整え、演奏も不安なく聴けるようになって今日を迎えるようになった。今後共、市民を楽しませて下さるよう、大曲に取りくむより、楽しく聴くことの出来る、市民のための楽団として発展を続けて下さい。ところで、神奈川県は、他の県に比べて、各都市に市民「オーケ」をもっている事では、日本一ではないかと思う。横浜市を第一に、川崎、藤沢、鎌倉、横須賀、小田原の六都市にあり、厚木も結成の話あり、そうして鎌倉市を除いて、皆立派な演奏会場をもっている。即ち、市民「ホール」がある。公民館というものの、武道場を改造した不完全極る会場しかないのは鎌倉のみである。(戦後 全国の小都市で逸早く交響楽団を結成したのは、何んと鎌倉で、市民座と称する野外劇場で演奏会を続けた。但し現在のものとは性質の異なるものである。)之の哀れなる状態は、今日まで放置された儘である。やっと、「ホール」建設の機運が市民の間よりも湧き上り、市側も本気に取りくむ構えになり、審議会も発足、今年の暮頃には、敷地の決定位迄…方針がたつかも、という期待がもてる様でもある。市民は勿論、鎌響も大いに期待されている事と思う。

そこで、今回の演奏会が終って一服されたら、次の演奏会を、市民「ホール」建設促進を「キャンペーン」する演奏会に振り替えては如何です。指揮も、「ソリスト」も、皆鎌倉の方にてやって頂く市民ぐるみの音楽会を開催したいものです。

では、どんな音楽会にするかということ、私にも腹案はあるが、之れは内緒の話。

## 「恐縮ですがちょっと一言」

コンサートマスター 畠 中正 志

最近鎌響の紹介文を書く機会があって、今年が15周年に当ることを書いたんですが、その時ほんの思いつきで、15周年=15才=思春期とゴロ合せみたいな事をやって、「鎌響は現在思春期にある」なんて書きました。どうしてかということ

1. 思春期の子供は、体は大人並でも、精神的には成熟していない。(団員は増えたが、アンサンブルはもうちょい。)
2. この時期には、好奇心が旺盛で恐いもの知らずの面があるかと思えば、意外とウブで気おくれするようなどころがある。(「スコットランド」などという難曲に挑戦するかと思えば、「第9」はまだとてもとても、なんてしおらしいことを言う。)
3. そろそろ年頃なので、異性が気になり始める。それも、年上の美女なんてのにマイツたりする。(「フランスもの」とか、「近代もの」とかに色気をみせる。)

とまあ、こんな相似点があるからなんですよ。皆さんもそんな気がしませんか？ もっとも、そ

輸入アクセサリ  
メーズコーナー新設

エンドー

鎌倉銀座通り

TEL (23) 1057

鎌倉の雰囲気  
おいしいコーヒーと  
アルテリーベのアイスクリームを

珈琲と洋菓子

門

小町店 23-0503  
北鎌倉店 23-1660

音楽のある暮らしのお手伝い

— ヤマハ管楽器・各種ギター取揃 —  
— バイオリン及ビラストロ・オイドクサ絃 —  
— 楽譜・テープ・レコード・ダイヤ針 —  
— 楽器修理・コピー (25円) 承り —

日本楽器特約店

(株)カジノ楽器店 藤沢銀座 22-5225

ヤマハ音楽教室 カジノ音楽センター 22-0447  
湘南台音楽センター 44-8318

れじゃN響の50年なんてのは、この先老ぼれるだけということなのか、などと反論されると困りますが。

でも、いいじゃないですか、5年後は成人式で、15年後は「30にして立つ」、その先の「40にして惑わず」位までは使えそうだから。

最近団員、特に Vn が増えたので大変喜んでいますが、と同時に心配なのは、新しい団員の皆さんが果して鎌響を楽しんでいるかな？ということなんです。練習後にお茶でも飲んで雑談でもしようと思おうのですが、運営委員会だの技術委員会だのがあって、なかなかその機会もありません。とかく新参というものは肩身の狭いもので、仲々なじめないうちに足が遠のき、やめてしまうというケースが多いようですが、せっかく入団したのだから、とことん鎌響を楽しんでもらいたいものです。

そこで一つ、新しい団員に早くアマ・オケにとけ込んでしまう秘訣をお教えします。それは、団の仕事積極的に手伝ってみることです。そうしてる内に、自然と団員との接触が多くなるから、他の団員のこともよくわかってくるだろうし、話の合う相手も見つかるでしょう。なにせ アマ・オケの最大の楽しみの一つは、音楽仲間が出来ることですからね。練習終わったらハイサヨナラでは面白くも何ともありません。僕なんてのは練習時間以外の付合いが面白くてやめられないようなものなんだから。(そうなれば 鎌響にとっては思うツボ。それでも当人は結構楽しんでます)

長い間練習場として使用させてもらっている御成小の音楽室。どうでもいいけど汚れてるねえ。15周年だからって云うわけじゃないですが、こころへんで感謝の気持ちをこめて、今度我々で大掃除し

ませんか。自分達の練習場だもの、ピカピカにして気持ちよく練習したいものです。

今日は随分いい子みたいなことを書いてきたけれど、それもこれも一児の父親になったからなのだ。(アホなことをプログラムに書いて将来子供が読んだら困るもんね。……でも宴会となると子供はこないから別ヨ！)

最後にひと言。練習に遅れるなヨ！ もうひと言。鉛筆をもって来いヨ！ 更にひと言。休むときは連絡しろヨ！ しつこくひと言。家でさらって来いヨ！

冬物大量入荷!!

紳士服の御仕立は

鎌倉テラー

由比ヶ浜中央商店街  
TEL 22-2408

製作・修理

はっとりバイオリン工房

日本弦楽器製作者協会員 服部 甚 蔵

〒248 鎌倉市腰越5-12-6  
☎ (0467) 32-4655

横須賀線沿線唯一の……

フラワーデザイン材料

美しい花に調和をもたらす花材の総合商社

全国花材流通協会会員・JFTD賛助会員・NFD賛助会員

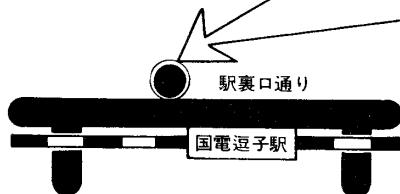
サン産業株式会社

〒150 東京都渋谷区恵比寿南2-4-4

〒249 神奈川県逗子市山の根1-3-6

TEL (0468) 71-2025

逗子駅  
下車!!



## 「おかあさんと鎌響」

御成小学校4年 宇多 純

ぼくのおかあさんは、鎌響で第一バイオリンをひいています。ぼくがまだ小さいころは、よくおやつを持って、練習について行っていたのですが、あまり覚えていません。

演奏会の時は、いつもききに行きました。初めのうちはあきてしまったけれど、だんだん慣れてきて、最後までちゃんと落ついてきけるようになりました。一つの楽しみは、ソリストや指揮者に、花束をあげる役をすると、そのあとで、ごほうびをいただけることでした。ぼくが、3才の頃、初めてこの役をやらされた時、花束をわたした後、ぶ台の上で、おかあさんの座っているところへ行って、「ママ、もう終わった？ もうお家へ帰る？」と、きいたのは自分では、覚えていないけれど、おかあさんがよく笑いながら話してくれます。

ぼくは、今、バイオリンを習っています。本当のことを言うと、野球をする方がずっとおもしろいけれど、おかあさんが、今に大きくなって、オーケストラで合奏ができるようになったら、きっと、やってよかったと思うようになるからがんばりなさい、と、いつも言うので、それを信じて、やっています。何年か先に、ぼくもうまくなって、おかあさんや、みんなといっしょに鎌響で、ひけるようになればいいと言うのが、おかあさんの、のぞみだそうです。その時は、どうぞよろしく。

終わり

## 「主人と鎌響」

沢田 杏子

主人が鎌響に行き始めて6年目になります。長いこと吹奏楽のサークルにいた主人がオーケスト

ラの中で吹くようになって、最初の頃は戸惑いもあったようですが、近頃ではすっかり定着し、生活の中に鎌響がどっしりと座を占めているといった感じがします。音楽のある生活というのは我家では結婚当初からのことで、週に何日か練習で遅くなるのは当たり前になっていましたが、鎌響に行くようになったのが丁度息子の誕生の頃でしたので、毎週真面目に出掛けられてしまうのは私にとって辛い時もありました。子供も大きくなった最近ではパパのいないお休みにもすっかり慣れてしまったようで、「パパ野球する？ ダメ？ ああカマクラか」とあっさりひきさがっています。たまにお友達が見えて一緒に飲む時など、夜更けまでアマチュアの音楽活動云々で激論を闘わすことがありますが、そんな時は「年は取ったけど気持だけは相変わらず若いんだなあ」と改めて見直してしまうのです。遅くまで印刷をしたり名簿の整理をしたり、ちょっとやり過ぎじゃないかしらと思うのですが、主人に言わせると、サークルの仕事は誰かがやらなければならないのであって、今現在出来る人がやるのは当然の事なのだそうです。いつもは8時半に始まる会社に8時にやっと起きて出掛ける人が、鎌響の用事と釣りの時には5時、6時も平気で起きられるから不思議です。この人はきっと、入歯のおじいさんになっても笛をさげて出掛けて行くことでしょう。とにかく、笛を吹くことが好きで好きでたまらない人です。音楽をやる生活がいつまでも続いてくれればと願っています。

今日も我家のパパは、子供達の盛大な見送りを受けて鎌倉へ出発しました。グウタラ女房はゴロンと寝ころんで、「さて、また母子家庭の一日、どうやって過すかな」と考えるのです。

# ピアノ

有名メーカー各楽器

豊富陳列

大巾割引

大型  
専門店

株式  
会社

ピアノ選びは、カタログだけでよいでしょうか？

- ◎ピアノは一流メーカー品でもくあたりくはずれがあるものです。
- ◎カタログと現物の相違をお確かめになる必要があります。
- ◎沢山の中から 中身(材質)、性能(音質)を比較してお選び下さい。

# ピアノ百貨

全国アフターサービス網完備  
2年間無料調律整調保証  
神奈川・多摩全域無料運搬

大船店 大船駅西口 TEL 0467 (43) 0033

厚木店 本厚木駅南口 TEL 0462 (24) 4466

札幌・千葉・柏・名古屋・岐阜・大阪・広島・福岡・熊本

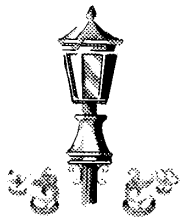


## オケライフ

鎌響も今年で15年である。創立当初より御努力下さった方を思うと、その御苦労に深く深く頭の下がる思いがする。現在の鎌響は団員70余名を数え、アンサンブル・技術とも向上しつつあり、団員の和、人間関係など非常に魅力的なものを持っている。一口に言えば、家族的である。アマチュアオーケストラという中途半端な存在で、社会人がその主たる中で、運営面である程度の困難さは確かにある。しかし、我々はそのアマチュアたる困難を充分にリカバーする何かを持っていると自負している。それは音楽を通しての人間の心と心のふれあいにほかならない。それが今鎌響の一つの原動力になっている。団員層は、学生から主婦、社会人、長老格まで実に幅広い人材を擁しているが、一つの目的に向って一体となる事に魅力を感じるのである。週に1回我々は御成小学校の音楽室に集まる。土曜の夜か、日曜の昼である。早めに来たものが、生徒用のオルガンや机を動かし、椅子を並べ、譜面台をたてる、ワイワイガヤガヤ集まり、やがて指揮者の前にそれぞれに位置する。夏は汗だくで、蚊取線香をたき、冬はストーブで手を暖めながらの練習である。皆他に本業を持つ身、個人の練習時間もまちまち、キャリアもプロ級から初心者+αの人まで、そうしたオケの練習は時としてどうしようもなく、時としてみちがえるように魂がこもる。もう少し皆の情熱がうまくかみ合うようにと願いつつ合宿なども計画し、その成果をあげている。アマチュアのこうした活動をささえるには、多くの助けが必要である。市や練習場を借して下さる御成小学校等の協力を得、

家族もまたしかり、練習場のうしろで「パパ、パパ」などの声が聞こえるのもこうしたアマチュアオーケストラならではのほほえましさにちがいない。音楽の好きな者が集い楽器を鳴らす、それは我々にとって素晴らしい事なのである。

大まかなメンバーの紹介をパート別に試みよう。鬼のコンマス率いるVn族はというと、普通旋律をうけもつこともあり人数も多くはり切ってかっこよく弾くのが1st、その魅力にみとれて??するのは2nd。鎌響主婦連本部はVnにあり、その御夫人らによって鎌響のさいふのひもはしっかり守られている。Vla族というと楽器から一見おとなしそうだが、よくみると個性豊かな人達の集まりのようだ。Cell族はというと、理事長始め長老格の方々、中堅ハイクラス、若手ホープとえらそうな人の多い所、他からなかなか文句のいえない所かもしれない。Bassはといえば、一種独特のパートで幼稚園協会の演奏会では、いつも趣好をこらしたパート紹介が子供達をわかせる。Fluteは人数も多く、雑事すべて請負い事務所のある所、Oboeは木管、管のまとめの一つのポイント、又オケのまとめの委員長様もおられる。Clは多少不可解ではあるが、現在のところチンドン屋的イメージは脱している。Fgは義理と人情のパート。あの独特な音色は暖かさと無骨者風のおどけたイメージを人にも与え、性格どおりといったところ、Hrは、一筋も二筋もあるが時としてブワッなどとやる。又六甲から深夜バスドリーム号で参上という御仁までいる。Tpは、しぶさりと若々しさをもち、Tbは、その努力は認められている。Pecは繊細と大胆さの必要なパートである。さて、如何なる音が出ますやら……。



IF ● COFFEE 2F ● RESTAURANT  
**LAMP POST**

鎌倉駅前 | 0467・24・9546

釜めし  
天ぷら

真川  
(22) 電話 鎌倉  
二四九五



楽器・レコードと  
電化製品の総合店

**ハマヤ電気**

大船駅前仲通り  
TEL 0467(44)8181~3



## 団 員 名 簿

顧問 福井孝一郎 理事長 伊沢龍作 コンサートマスター 島中正志  
 常任指揮者 前田幸市郎 運営委員長 山本賢二 マネージャー 多田宏  
 " 吉水洋

<p><b>Violine</b></p> <p>相沢哲也 宇多綾子 桐本圭三 喜多埜昇次 新谷孝仁 下田紘子 穴戸隆介 鈴木義明 多田薫 高梨公明 鳥居加江子 長峰忠雄 中本明子 中西村靖之 畠中正文 深谷光浩 丸山寿一 溝田誠 三宅淑恵 小栗美木子 笠井晶二</p> <p><b>Viola</b></p>	<p>後藤泰久 辻本博司 坪井幸雄 水上清一 吉見誠一 有坂愛彦 伊沢龍作 飯田達男 加藤藤律美 佐藤元一 浄法寺章 鈴木晶子 服部甚藏 藤村靖之 文珠川健 平塚弘道 山本稔 矢野健 緒方正剛 加藤哲哉 山本賢二 菊竹秀夫 岸朋子</p> <p><b>V.Cell</b></p> <p><b>C.Bass</b></p> <p><b>Oboe</b></p> <p><b>Flute</b></p>	<p>沢田五十二 伊沢力 土橋恵津子 矢作乾 入江正栄 鹿子三佑子 松本直樹 金谷藤哲 佐藤永正 徳川文武 徳岡正尚 福山尚純 山田勝枝 石津窪文雄 津原山壮一郎 川端則和 上原誠彦 高橋正礼 根岸子</p> <p><b>Clarinet</b></p> <p><b>Fagote</b></p> <p><b>Horn</b></p> <p><b>Trumpet</b></p> <p><b>Trombone</b></p> <p><b>Percussion</b></p>
---	--	---

<h3 style="margin: 0;">弦楽器募集中!</h3> <p style="margin: 5px 0;">連絡場所 宇多宅</p> <p style="margin: 5px 0;">☎ 0467-22-2242</p>	<h3 style="margin: 0;">第31回定期演奏会</h3> <p style="margin: 5px 0;">1978年5月21日(日) pm.2:00~</p> <p style="margin: 5px 0;">ドヴォルザーク 「謝肉祭」</p> <p style="margin: 5px 0;">メンデルスゾーン バイオリン協奏曲</p> <p style="margin: 5px 0;">ブラームス 交響曲第2番</p>
---	---

MORIKAWA



技術と信用をモットーに  
鎌倉唯一のメガネの専門

各眼科指定店

## 森川眼鏡店

八幡前通り TEL(22)2964

Carrot

キャロット

鎌倉八幡通り

TEL 0467(25)3107

# KAMAKURA

花色

# HANAMURA

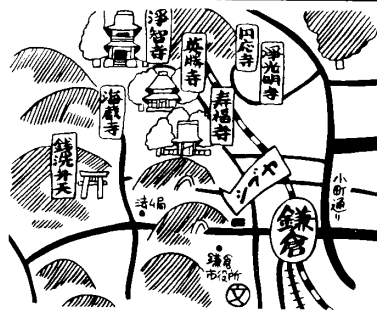
特選洋品雑貨

鎌倉八幡通り ☎0467(25)3310

伝統を生かした最高の味  
千羽鶴サブレー  
フランス風ビスケット



由比が浜店 TEL.(22)0963(代)  
鎌倉表駅前店 TEL.(22)2538  
逗子店 TEL.(71)4730  
江の電藤沢駅名店街  
TEL.(25)8621  
江の電鎌倉駅名店街  
TEL.(23)0928



コーヒー、おしるこ、お茶

**シゴヤ**

鎌倉市役所前(25)4308

JURI et MODE

鎌倉市御成町5-31  
TEL.(0467)22-4105

いつでも安く  
何んでも揃う……

**鎌倉 ダルマ薬品**

鎌倉小町通り中央 Tel.(22)2594-0842

クスリと育児用品

鎌倉東急ショッピングセンター

**ダルマ薬局**

Tel.(24)3623

ご家庭に経済の安定を約束する  
クスリ・化粧品・雑貨  
食品・缶詰・菓子

**ナイガイ薬局**

鎌倉駅前 Tel.(22)2430

フランス料理



**小町園**

横須賀線下馬ガード脇  
TEL.(22)2370

**熱い  
予約席。**

パーティー・誕生日・行楽のおともに、サンドイッチ  
デリカデッセン・ペストリーをご利用下さい。  
ご予約はお早目に……

青山アンデルセンの店

**リトルマーメイド**

鎌倉市役所前(TEL25-5025)

通勤・通学服もおしゃれ着も

すべて1日でOK!!

特急仕上でしたら2時間で……

ファッション・クリーニング

**スピードクィーン**

逗子店 0468(71)3293  
鎌倉大町店 0467(25)3722  
鎌倉由比ヶ浜店 0467(22)1501  
茅ヶ崎十間坂店 0467(85)7310  
茅ヶ崎共恵店 0467(85)9209

美しく健康にやせる法

ミラクルコーケン・肥満  
神経痛・リュウマチ・シミ  
自律神経・婦人病・成人病  
失調症

〈オリーブ自然美容法〉

**ぞ生和薬局**

●鎌倉駅西口銀座通り●

御相談・予約電話(0467)22-2535

カマキョウ創立15周年  
おめでとうございます。

音楽を愛するよろこびをいつまでも持  
ちつづけていくことが出来るように!  
そして……

O Freunde, nicht diese Töne,  
Sondern lasst uns angenehmere  
Anstimmen, und freudenvollre.



石井印刷株式会社

☎(22)3282(代)

**YAMAHA**

ヨコスカにヤマハショー・ルームが11月オープン  
ヤマハ・トータル製品の総合展示場

合資  
会社

**小林楽器**

**Kobayashi**

鎌倉店 鎌倉市由比が浜1-3-3  
TEL 0467(22)3165  
横須賀本店 横須賀市大滝町2-21三笠ビル  
TEL 0468(22)1832

# YAMAHA GRAND PIANO

優れたピアノに要求されるものとは、正確な音律、美しい音色、豊かな音量、バランスの良さ、心を表現するタッチ、洗練されたデザイン、耐久性、この7つが必要です。なかでも表現力は、もっとも繊細で微妙な要素。ヤマハグランドピアノには、弾く人の心の語りかけに応える

すばらしい音楽性があります。それは長い歳月をかけて培ったヤマハの技術の結晶です。

G 2 E…… ¥670,000 / C 7 B…… ¥1,200,000

G 3 E…… ¥780,000 / CS II…… ¥1,700,000

G 5 E…… ¥1,000,000 / CF…… ¥2,900,000

C 3 B…… ¥900,000 / 写真のピアノはC 3 B。



**YAMAHA**  
日本楽器製造株式会社  
横 浜 支 店  
〒231 横浜市中区本町6-61-1  
TEL 045-212-3111

確かな音程、幅広い音楽性、豊かな表現力。  
グランドピアノは、弾く人の心に応えます。



ピアノ演奏には、ご近所に心をくばりましょう。ヤマハでは、パンフレット「防音のお話」「音のエチケット」を用意しております。ご希望の方はお申し出下さい。